



	6月1日現在	前月比
男	14,522	+4
女	14,614	+10
計	29,136	+14
世帯数	6,622	+8



フラワーパーク開園

茨城県フラワーパーク(下青柳地内)が、6月2日からオープンし、県内はもとより、県外からも大勢の人々が訪れ、連日にぎわいを見せています。

園内には、500品種3万本のバラが咲き乱れ、また、かきつばたや草花なども色どりを添え、訪れた人々の目を楽しませています。

なお、オープンに先立つ5月27日、関係者や来賓の方約500名を招待し、盛大に開園式が催され、テープカットや記念植樹が行われました。

※入園料は大人600円、小人(小中学生)300円です。ぜひお越しください。



開園式でのテープカット

主 な 内 容

○昭和59年度財政事情報告————— 2～3 P

○八郷町の日————— 4～5 P

○筑波1号トンネル貫通————— 4 P

○NHKのつどい————— 5 P

昭和59年度財政事情報告

執行率は

(一般会計 80.2%)
(特別会計 70.8%)

・目的別町債

昭和60年3月31日現在 単位：千円

目 的 別	当初借入元金	未償還元金	未償還元利合計
民 生 債	71,000	57,808	81,950
農 林 水 産 業 債	540,000	410,612	587,444
土 木 債	2,689,600	1,907,348	3,480,047
消 防 債	84,300	46,010	54,799
教 育 債	2,010,000	1,749,717	2,722,685
災 害 復 旧 債	95,000	78,580	105,054
観 光 債	483,300	389,573	532,455
簡易水道事業債	937,800	893,005	1,945,785
庁舎新築事業債	5,000	388	407
転 貸 債	3,600	1,381	1,525
地方税減収補てん債	54,000	8,611	9,098
財 政 対 策 債	50,600	18,400	22,023
合 計	7,024,200	5,561,433	9,543,272

・1人及び1世帯当りの行政経費



・人口と世帯数

(昭和60年3月31日現在)

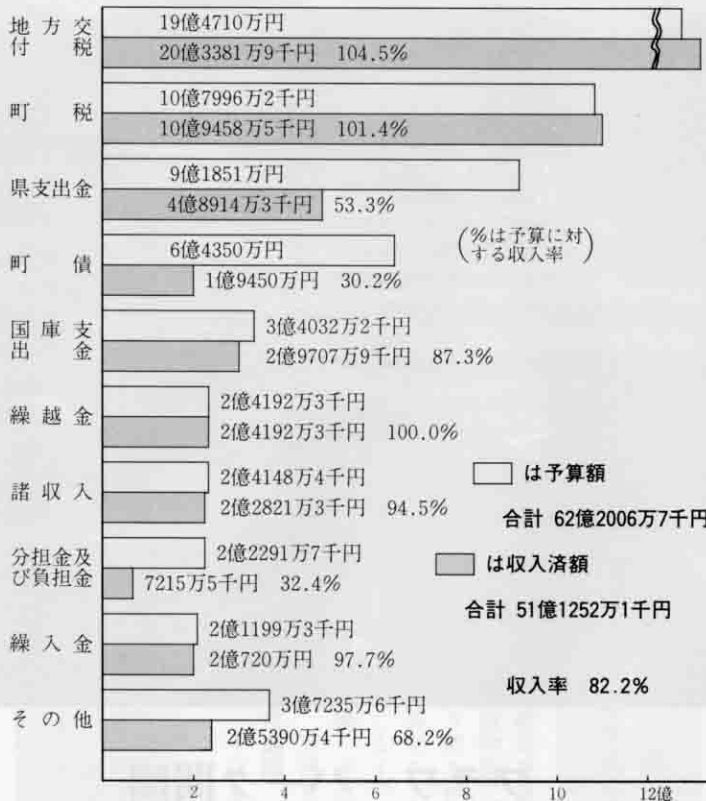
人 口 29,109人
世 帯 数 6,592世帯

この報告は、町の条例に基づき、昭和五十九年度の町各会計予算の執行状況(昭和六十年三月三十一日現在)をお知らせするものです。

へ一般会計

昭和五十九年度の町各会計予算の収支の状況(昭和六十年三月三十一日現在)は、次のとおりです。

<収 入>



昭和60年2月に完成した芦穂小学校屋内運動場



昭和59年10月にオープンした農業者トレーニングセンター

二百五十二万一千円、八二・二パーセントが収入済額です。一方、支出済額は、四十九億九千八十四万四千円、八〇・二パーセントです。

〈特別会計〉

簡易水道、国民健康保険、老人保健、菊地四郎顕彰社会福祉基金の四つの特別会計の予算総額は、二十八億一千五百三十五万四千円です。そのうち、収入済額は二十一億二百五十七万七千円、七四・七パーセントで、支出済額は七〇・八パーセント、十九億九千四百五十九万一千円です。

・町税の負担割合

区 分	課税額 (千円)	一世帯当り (千円)	一人当り (円)
町 民 税	513,293	77,866	17,634
内訳			
個人	430,951	65,375	14,805
法人	82,342	12,491	2,829
固定資産税	466,800	70,813	16,036
特別土地保有税	20,733	3,145	712
軽自動車税	26,891	4,079	924
たばこ消費税	89,522	13,581	3,075
電気税	66,210	10,044	2,275
木材引取税	143	22	5
合 計	1,183,592	179,550	40,661

・国民健康保険特別会計

〈収入〉

単位：千円

	予算額	収入済額	%
国民健康保険税	507,220	499,802	98.5
国庫支出金	767,470	563,763	73.5
療養給付費交付金	25,614	12,099	47.2
繰越金	62,757	128,056	204.1
その他	21,998	24,830	112.9
合 計	1,385,059	1,228,550	88.7

〈支出〉

	予算額	支出済額	%
総務費	64,613	46,900	72.6
保険給付費	993,189	732,694	73.8
老人保健拠出金	285,800	232,544	81.4
共同事業拠出金	13,434	13,420	99.9
その他	28,023	10,821	38.6
合 計	1,385,059	1,036,379	74.8

・菊地四郎顕彰社会福祉基金特別会計

〈収入〉

単位：千円

	予算額	収入済額	%
財産収入	840	847	100.8
繰越金	240	238	99.2
諸収入	5	5	100.0
合 計	1,085	1,090	100.5

〈支出〉

	予算額	支出済額	%
総務費	1,085	698	64.3
合 計	1,085	698	64.3

・老人保健特別会計

〈収入〉

単位：千円

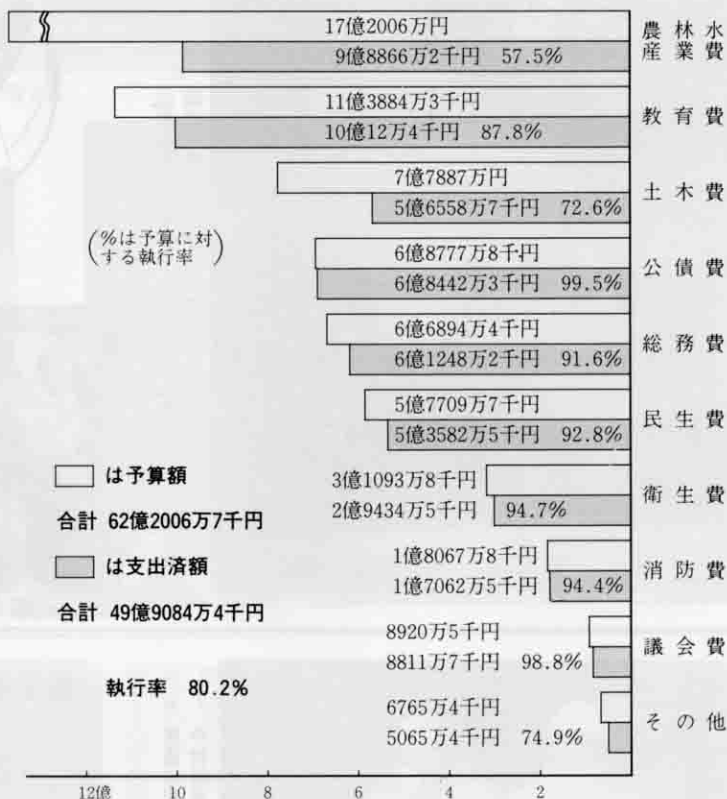
	予算額	収入済額	%
支払基金交付金	476,286	404,401	84.9
国庫支出金	135,525	124,577	91.9
県支出金	33,882	28,560	84.3
繰入金	35,000	35,000	100.0
その他	19,112	19,373	101.4
合 計	699,805	611,911	87.4

〈支出〉

	予算額	支出済額	%
医療諸費	679,572	576,559	84.8
諸支出金	19,109	11,097	58.1
予備費	1,124	—	—
合 計	699,805	587,656	84.0

・一般会計

〈支出〉



・簡易水道特別会計

〈収入〉

単位：千円

	予算額	収入済額	%
分担金及び負担金	75,640	69,455	91.8
使用料及び手数料	84,881	89,006	104.9
国庫支出金	153,062	—	—
繰入金	72,400	72,400	100.0
町債	287,700	—	—
その他	55,722	30,158	54.1
合 計	729,405	261,019	35.8

〈支出〉

	予算額	支出済額	%
総務費	106,589	84,051	78.9
簡易水道事業費	548,884	211,982	38.6
公債費	73,832	73,825	100.0
予備費	100	—	—
合 計	729,405	369,858	50.7

パビリオン の日

科学万博が開催され、早くも三カ月が経過します。

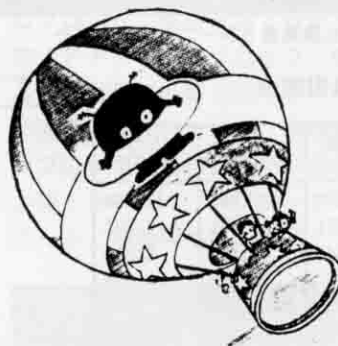
開催期間の半分が過ぎようとしている中、開催県として出展しているいばらきパビリオンも、地球スクリーンなど、なかなかの好評を得ています。

また、いばらきパビリオンお祭り広場では、市町村の日と称して、各地の郷土芸能などが披露されており、わが「八郷町の日」も五月二十九日、約百八十名が出演して催されました。

当日は、あいにくの雨でしたが、町に代々伝わるからくり人形や片野排禍ばやし、町婦人会の皆さんの踊りなどが披露されました。軽快なお囃子に誘われてか、客席はいっぱいとなり、出演された皆さんも、この日のために猛練習を重ねたかいあって、息の合ったところを見せていました。



△ 山車を引くはずだった子どもたちも、雨のためちよっぱり手持ちぶさた



△ 八郷音頭に合わせお客さんもおもわず手まね

霞ヶ浦用水事業

筑波1号トンネル貫通



△ 貫通点で握手を交わす
中村町長と新治村長

霞ヶ浦用水事業の一つ、筑波1号トンネルの貫通式が5月27日、同トンネル内で行われました。

今回貫通したのは、当町と新治村を結ぶ8.2km。午前9時、トンネル中央部で最後のハッパのボタンが押され、無事貫通を祝いました。

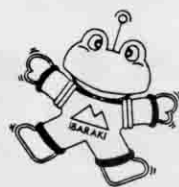
なお、このトンネル内を霞ヶ浦の水が通るのは、昭和63年度となります。



△ 貫通を祝って行われた万歳三唱



△ そろいのハッピーで万博音頭を踊る婦人会の皆さん



いばらき

八郷町

▽ 拍手喝さいを浴びたこっけいなひょっとこ踊り



△ 飛び入りの呼びかけに応えたのは、
勇気あるぼうや1人だけ



△ 関東甲信越ネットワークでの生中継
風景（丸太切り競技）

盛況だった昼の散歩道の公開録音風景 ▷

「やさ」とピア「ふれあい」広
場と称したNHKのつどいが、
五月十五日から十七日の三日
間にわたり行われ、テレビの
生中継やラジオの公開録音な
ど、盛りだくさんの催しが繰
り広げられました。
中でも、十七日に行われた、
ラジオ「ひるの散歩道」の公
開録音では、ゲストに島倉千
代子、デューク・エイセスの
皆さんが出演。会場となった

NHK
の
つどい

テレビやラジオ

催し物がいっぱい

中央公民館大講堂は、約八百
人の観客で通路までいっぱい
となりました。





講座紹介
シリーズ⑤

53名が学ぶ人気の手編み講座 町の歴史を学ぶ郷土研究講座

◎手編み講座

仕事の合間や休日、日光浴をしながら手編みを楽しむ。

若い人から高齢者まで、手編みをする

方はたくさんおられますが、正確な編み方をしていない方は、意外に少ないのではないのでしょうか。



この講座は、不用のセーターをほじめて再生したり、残り糸を利用するなどして、身近にあるものを生かし、正しい基礎や技法を習得しております。

五月から十二月まで、毎月第一、第三金曜日の午後一時三十分から行っています。受講生は五十三名、講師は石岡市在住の佐岡（つるおか）あい子先生です。

今年度の公民館講座の中で、一番人気のある講座であり、「公民館まつり」にはどんな作品が展示されるのか、いま

から楽しみです。

◎郷土研究講座

町の歴史、自然、住文化、古文書など、それぞれの分野にわたって郷土を理解し、いままで気づけなかったことや、祖先の暮らしぶりを研究する講座です。

第一回目は、縄文時代のころの話。筑波山周辺に人が住みついていたのは、たいへん早い時期だそうで、小幡の中山開拓地内から、縄文早期（八千年前）の土器が見つかったというとのこと。

また、八郷は、他地域との交易が頻繁だったらしく、それを裏付けるカキの貝殻や、東北地方だけにしか見られない文様の土器が発見されているそうです。

そのように、古代人が生き

紙上講座



子どもの教育②

夫から父親へ

一般に夫が、自分を父親として自覚するのは、妻の妊娠を知り、現実に自分の子どもの生命の芽ばえによって、夫としてのイメージから「父親」として考えるきっかけになる、この時期でしょう。

今まで気にも留めずいた、他の父親と子どもの関係が、急に目に留まり、意識するようになるものです。

無事な出産を祈り、生まれる子や妻と団らんしている自分の姿を想像しながら、父親としてのあるべき像を求め、役割を身につける大事なときだと思います。

また、妊娠の重荷を負っている妻を、安定した状態を保つように努めることは、妻へのいたわりはもちろん、生まれてくる子どもにも良い影響を与えます。

この意味からも、妊娠している妻に対する心づかいは、父親としての務めの第一歩であるといえましょう。

次回から、シリーズで、生まれる子どもと父親のかかわりを、成長に応じて考えていきたいと思います。

指導一近藤修派遣社教主事



△郷土研究講座

仲間づくりに参加
してみませんか

八郷町高校生会

わたしたち、高校生会では子ども会キャンプのお手伝いや、町外高校生会との交流を通して、仲間づくりなどの活動を行っています。

高校生の皆さん、ぜひ、一緒に活動してみませんか。一・二年生、また男子高校生大歓迎です。

◎定例会 毎月第二、第四土曜日の午後二時から五時まで。中央公民館で、ゲームや研修を行います。

◎申込み・問合せ先 町社会教育課（☎三三六二六二）

この講座は、五月から十二月まで、毎月第二、第四土曜日の午後二時から行っています。講師は町の文化財保護審議会委員の先生方です。

参加希望の方は、途中からでも結構ですので、中央公民館（☎三三六二六二）へ。

オアシス運動作文の入選作品紹介

それは、赤い柿の実がおいしそうに実った、ある秋の日の朝のことでした。

「おはようございます。」と言って、一人の男のお客さんが、おとうさんをたずねてきました。その人は、わたしも前に一度あったことがある人です。（どこの人だろう。おとうさんの友達かな。）などと考えていると、おかあさんが台所から「麻貴子、お茶もっていつてちょうだい。」と言いました。わたしは、心の中で（いやだなあ。おばあちゃんか、おかあさんがお茶を出してくれたらいいのに。）と思いました。

私が、今までにオアシス運動を知ってから、印象に残っているのは、「ありがとう」ということばです。

それは、中学校の帰りのとき、一人のおばあさんが何かを落としたようですが、それを知らないで歩いていたので、私は、その落とし物を拾い、おばあさんに渡してあげました。おばあさんは、感謝していたみたいで、私に「ありがとう」と何度もお礼をして、とてもにこにこしながら去って行きました。

この日は、月曜日だったのですが、シューズや給食の白衣の用意もあつたのです。いつもなら前の晩に用意をしておくのですが、夕べは忘れて寝てしまったのです。



勇気がいったあいさつ

小桜小五年 原田麻貴子

「麻貴子、おねがいね。」と、おかあさんが台所から言うので、わたしは心の中で（いやだ、あいさつするのは、はずかしくていやだ。）とさけびながら、ゆっくり台所へ行きま

と心の中で思いながら、勇気を出して部屋の戸をあけました。そのとたん口が硬くなって、顔がぼおつとあつくなっていました。のどの奥がかわいて、声を出そうとして

私は、そのとき、「いいことをしてよかった。何だか、心の中がとてもすがすがしい。」そんな感じがしました。

にこにこしながら言ってくれました。私は、このときから、あいさつってとてもいいことだな



私の考えるオアシス

八郷高校三年 荒井恵美子

その次の朝、学校へ行く途中、昨日のおばあさんに会い、「おはようございます。」と私が言ったら、そのおばあさんも「おはようございます。」と、

あとと思いました。だって、心のもやもやした気持なんか忘れてしまい、スキッとした感じがするからです。あいさつといえ、高校に

も出なくなってしまうのです。

心の中では、二人のわたしがい言い争いをしています。「あいさつをしなさい、麻貴子。」というわたし。「いやだ、は

ずかしい。」というわたし。そばにいたおとうさんに、「麻貴子、あいさつをしなさい。」と、言われ（よし、勇気を出して言ってみよう。）と思

ちになつて、「おはようございます。」と、自然にあいさつができたのです。そして、まっかな顔がいつもの顔にもどつてゆくのがわかりました。お客さんは、わたしの方を見て、「いい子だねえ。」とい

た。 たった一言のあいさつが、こんなに気持ちを明るくするなんて、とてもすばらしいことだと思いました。

そういうことがないよう気をつけようと思います。

あいさつ一つで、人と人との触れ合いがあるなんて、やっぱりこのオアシス運動は必要だと思います。だれもがこのオアシス運動に関心を持つようになれば、きっと明るい日々、そして明るい町になつていくのではないかと思います。私も、このオアシス運動をいつまでも大切にしてい



スポーツ祭、園部青年会が大活躍

第10回町青年スポーツ祭が、5月12日、町総合運動公園で行われ、町内の青年団7支団が陸上競技17種目を得点制で競いました。優勝は園部青年会、準優勝は恋瀬青年会、3位は瓦会青年団でした。

また14日から16日の夜には、同スポーツ祭のパレーボールの部が八郷高校体育館で行われ、男子の部、女子の部とも同じく園部青年会が優勝しました。

年々盛んになるクロッケー大会

5月28日、町民クロッケー大会が、総合運動公園を会場に、約350名(111チーム)が参加して行われました。結果は、次のとおりです。

Aブロック 優勝林第4大野谷チーム 準優勝林第1永島チーム **Bブロック** 優勝園部深作チーム 準優勝小桜第5の6チーム **Cブロック** 優勝柿岡第1Aチーム 準優勝瓦会第3野村チーム **Dブロック** 優勝林第4飯田チーム 準優勝柿岡第1Fチーム **Eブロック** 優勝林第1磯山チーム 準優勝瓦会第2鈴木チーム **Fブロック** 優勝園部第4仲村チーム 準優勝林第3川井チーム **Gブロック** 優勝瓦会第2沼口チーム 準優勝瓦会第1Aチーム **Hブロック** 優勝恋瀬第1森田チーム 準優勝林第3鈴木チーム



軟式野球、軟式庭球で

それぞれ春季大会開催

町軟式野球連盟、町軟式庭球連盟主催の春季大会が、それぞれ総合運動公園を会場に行われました。

結果は次のとおりです。

春季町民野球大会

開催日 四月十四日、二十一日、二十八日

▽優勝 ジャパン △準優勝 八郷町役場 ▽三位 オールスターズ、マスターズ

町軟式庭球連盟春季大会

開催日 四月二十八日

歯を大切に



口の中の病気で、いちばん多い病気は虫歯です。

子どもの虫歯は生え変わる歯だからと、放っておいてはいけません。乳歯は、発育盛りの子どもの、そして、よくを引く受けるばかりでなく、あとから生えてくる大人の歯の、歯並びにも関係があります。

子どもの虫歯は、お母さんの責任です。毎日の生活の中で、一日一回は必ずお子さんの口の中をのぞいて、虫歯の早期発見に心がけてください。そして、一生自分の歯で食べられるよう、次のことに注意して、健康的な生活に心がけましょう。

① 予防に勝る治療なし

② 食事に気をつけよう

○ 砂糖のとり過ぎに注意

② 歯と口をきれいに

○ 食事の後で歯を磨く

③ 強い歯を作ろう

○ バランスのとれた食事

○ 虫歯の予防処置

④ 早期発見、早期治療

○ 定期的に歯の検診を受ける

○ 虫歯は、小さいうちに治療する

⑤ 上手な歯の磨き方

歯磨きの目的は、歯についている食べかすを取り除くことです。

歯を磨くときには、歯垢のつきやすい所、奥歯の溝歯や歯と歯の間、歯ぐきの境目を、特にていねいに磨くことが大切です。

また、歯磨きには、歯ブラシと歯磨き剤が用いられますが、大切なのは歯ブラシです。歯ブラシを選ぶときには、太きさと毛の硬さに注意して選び、一カ月に一回は新しい物と取り替えるようにすれば、きれいに磨くことができます。歯磨き剤は、特につけなくてもよいでしょう。

また、歯磨きは、毎食後はもちろん、おやつのおとも時間をかけて、ていねいに磨きましょう。

八 郷 今 昔 ⑥

七夕。以前は、一般家庭でも広く行われていましたが、今では学校などで行うほかに、あまり見られなくなっていました。写真右は、柿岡商店街で行われていた七夕まつり（34年8月撮影）。他地区からも多くの見物客が訪れたようです。



写真左は、小幡小学校で行われた七夕集会（58年7月撮影）。みんなで出来栄を楽しみました。



△男子の部▽優勝 谷島重洋・植木信夫組 △準優勝 助川時男・高野喜市郎組 △三位 笹沼登・島田行正組 △女子の部▽優勝 国谷洋子・室松みどり組 △準優勝 友部早苗・諸星和枝組

◎ありがとう

○瓦会保育所へレコードオー
トプレーヤー一台
昭和59年度卒園児父兄一同
○恋瀬保育所へ絵本十一冊
小見 藤岡忠夫
○瓦会多目的研修センターへ
花かいどう一本
瓦会青年団

県母子福祉協力員に

友部さんと笹沼さん

県の母子福祉協力員に、大字大塚の友部ゆき江（四一三六三九）さん、大字上林の笹沼次子（三三〇五八〇）さんのお二人が委嘱されました。



友部さん



笹沼さん

母子福祉協力員は、母子家庭の皆さんから、いろいろな

相談を受けたり、福祉事務所と家庭を結びパイプ役として活動されるボランティアの方々です。そして、自分たちも同じ境遇にあり、それを持ち越えてこられた寡婦の方です。母子家庭の皆さん、どのような問題でも結構ですので、お気軽にご相談ください。



短 歌

吉田次郎選

山深しわらび狩りする客に会いて谷のせせらぎに案内しやりぬ
中戸 吉田とし
続けたき夢の余韻に酔いながらうとうと聞く春雨の音
金指 小松崎 嘉代

早苗取る風情もなくてこの広田男手だけで機械植える
東成井 石井 好三

俳 句

大岡昇山選

軀逝きほうけしままに露の苔
弓弦 雨貝 和江
芍薬や首の重さに耐えて咲く
東山崎 安達 利男
芍薬は誰が手向けしや事故の跡
東成井 石井 好三

俚 謡

大木嶺月選

万博音頭揃いの浴衣踊る手振りの婦人会
大塚 友部 ゆき江
見上げられてる気高な姿富士は日本一の山
根小屋 島田 順風
今じゃ田植も機械になって昔懐かし紅襷
東成井 小池 亀太郎



あかやのアイドル

鈴木 ^親 ^{ぜん} ちゃん (柿岡)

父 道雄さん 母 光江さん
昭和58年5月14日生まれ

家族からの一言 ちょっとと太めで泣き虫が長男の親(写真右)。面長でおせっかいやきが次男の全(写真左)です。

夜は7時30分過ぎには寝ますが、おじいちゃんのカラオケが始まると飛んで来て、2人ともマイクをにぎって、「アーイー」と歌います。こんな小さくてもカラオケが大好きなようです。

科学万博、いばらきパビリオンでは、このほど入館方式を、整理券方式に変更しました。

この方式は、整理券を、いばらきパビリオン入口前で、先着順に配布し、整理券に記載された時間までに、パビリオン入口にお集りいただくものです。

いばらきパビリオンが整理券方式に



なお、入館は係員の指示に従ってください。

▽整理券配布時間

○午前の部 午前九時と午前十一時の二回

○午後の部 午後一時と午後三時の二回

○夜の部 午後五時と午後七時の二回

「しぞんじですかー防災ミニ百科」 放映中

消防庁では、防災に関するテレビ放送「しぞんじですかー

「防災ミニ百科」を放映しています。

放映は、毎週木曜日、午前十一時二十五分から、日本テレビ(4チャンネル)で「火災編」「風水害編」など、テーマ別に五分間行われていきます。いざというときのために、ぜひご覧ください。

茨城いのちの電話開局

いのちの電話は、さまざまな問題をかかえ、相談する人もなく、不安と孤独に悩む人々と、電話を通じて心を通わせ、よき相談相手となつて励ましあおうという、ボランティア運動です。

このたび、当県にも「茨城

たばこは八郷町で買ひましょう。



たばこ20本入れ1箱で約33円が町の収入となります。

いのちの電話」が開局しました。ひとりでお悩みの方、一度、いのちの電話にダイヤルしてみませんか。

▽茨城いのちの電話
○二九八―五五―一〇〇〇

八郷町の石造物
実費頒布します

町教育委員会では、「八郷町の石造物第二集」を、第一集に引き続き刊行しました。

ご希望の方には、実費でお分けします。

▽頒価 千八百円(郵送希望者は、三百五十円別途負担)
▽受付期間 六月二十日から七月二十日まで

6・7月の納税

6月 町県民税 第1期
7月 国保税 第2期
7月 固定資産税 第2期

八郷町の火災・救急出動件数 (昭和60年中)

		5月中	累計
火災	建物	1件	3件
	林野	3	5
	その他	0	5
	合計	4	13
救急	急病	9件	87件
	交通	17	71
	その他	9	40
	合計	35	198



▽申込方法 町教育委員会社会教育課(大字柿岡二七七〇、☎三―六二六二)へ、電話かハガキで申し込んでください。